

# Let's サイクリング

6月に学園から少し離れた公園までサイクリングに行きました。引率した職員は子どもたちの楽しそうな笑顔がたくさん見れたようです！途中大雨というハプニングがありましたが、それでも子どもたちは楽しい思い出になったようです。やる気・元気・勇気！栄養・休養とってまた行こうYO!!



# 森の風からの便り

風の森学園 森の風からの便り Vol.8 2023年2月発行

## staff interview 職員のちょっと話

～今回お話を聞いたのはM.Nさんです!～

私はこの春、異業種から森の風学園へ転職した熟年の新人職員である。日々児童の声と共にあるのは新鮮な喜びだ。当初の、私に務まるのか?という疑問は、その後、私の対応は間違っていないか?に変化した。この疑問を先輩に投げかけると、絶えずその質問がつきまとう仕事だと諭され、ハツとする。そこには、十人十色の児童対応が、常に変化しながらある。私の正しさなどいつだって、ほんの一部であろう。私にできる事は何だろう?まずは、ひとりひとりの声を聴こう!注意する時は理由を伝えよう!と浮かんだが、実行は案外難しい。現在は、先輩にサポートされながら七転び八起きの中にある。24時間365日体制の現場では子どもたちの最善の利益のために子どもの生活に合わせた勤務体制になっている。その一員として、共に泣き笑う時間を積み重ねていきたい。次はどんなことに気づくことができるのか、自分磨きでもある。楽しんでいこう!

## 風太通信

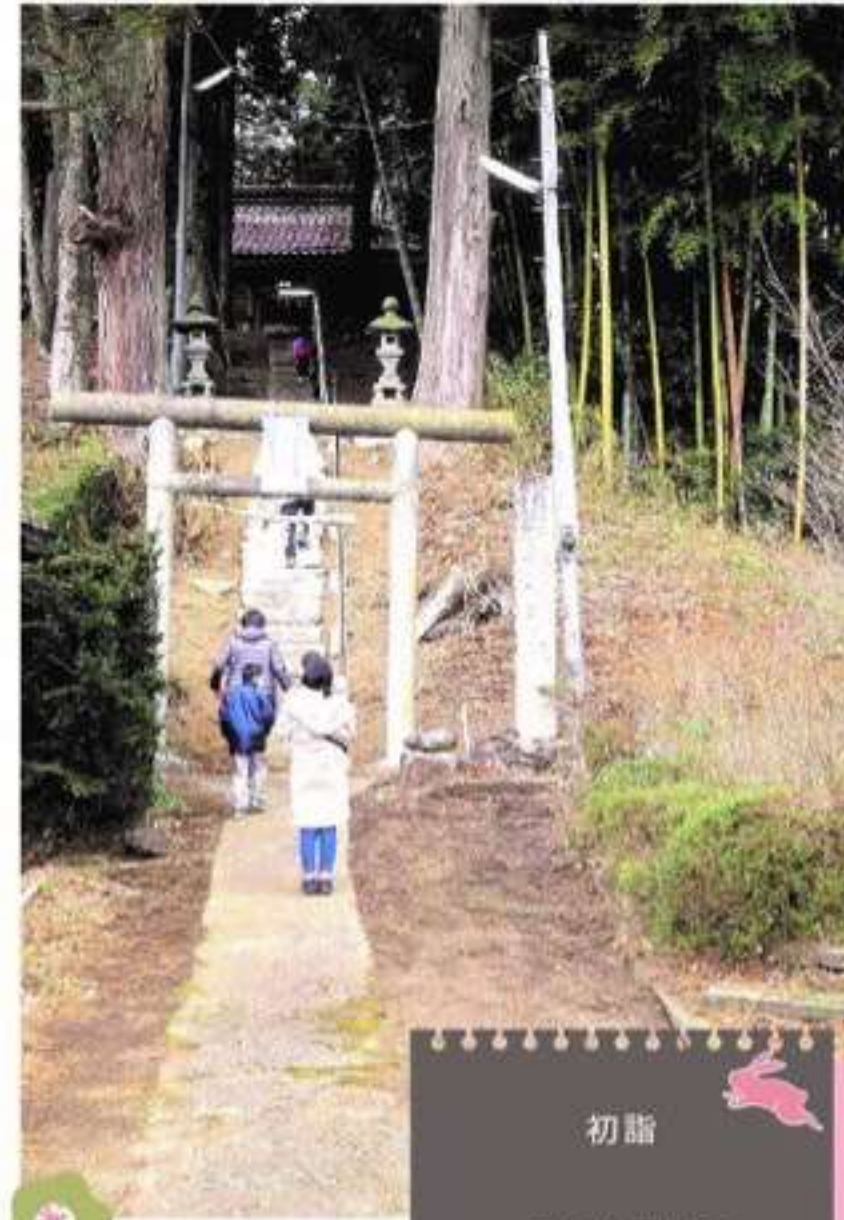
私たちが風太君の近くに行くと「ヨーキョウモハリキッテ散歩シチャツソ」という貫禄でストレッチをします。いつも被写体として映える風太君 今日目線ありがとね(^^)



## あとがき

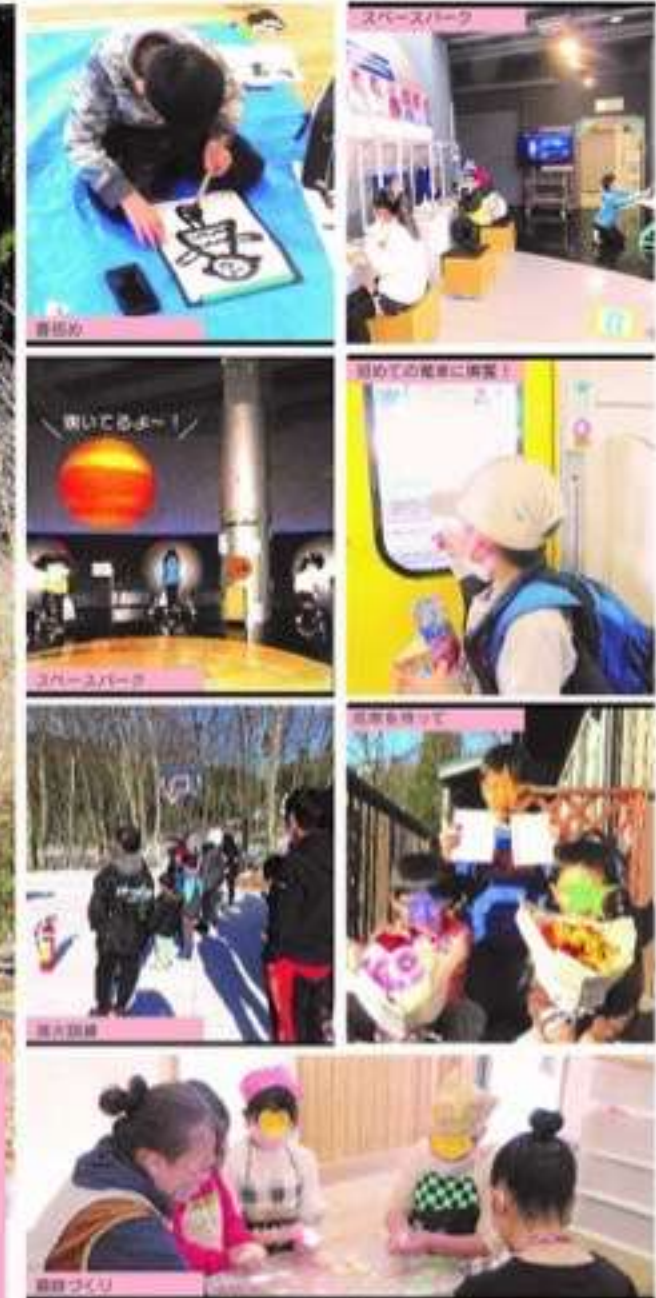
令和5年度から「こども家庭庁」が創設されることとなります。こども政策に関する司令塔機能を一本化することにより、こどもの育ちの保障やすべての子どもの居場所づくり等主導する役割を担うことが想定されます。私たち職員も大切な子どもたちの「安全な居場所づくり」ためこれからも笑顔で子どもたちと同じ時間を過ごしていきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

広報担当: @Tこ



## 初詣

みんなで、初詣に行き一年の感謝を届け新年の健康と平安を祈願してきました。



## クリスマスのガーベラ

「福島空港のレストランで食べるはずだったクリスマスディナーは、コロナで断念(泣泣)レストランの隣りにもらうはずだった赤いガーベラの花。



社会福祉法人 ゆめみの里 児童養護施設 森の風学園

〒963-6301  
福島県石川郡玉川村四辻新田字諏訪平125-5  
TEL:0247-57-3788 FAX:0247-57-6169  
http://http://yumemi.or.jp

ホームページQR



Scan the QR code

スマホのカメラでスキャンしてみてください



## 園長あいさつ



昨年の6月から森の風学園園長に就任した相田徳夫と申します。着任してから早いもので8カ月が過ぎました。森の風学園の新緑の美しさに、風の声、川の香り、人の五感が研ぎ澄まされ、気の力をいただいております。私が泊りの日の夜、寝ていると天井が光ったり消えたりしているものを見つけました。懐中電灯をさらしてみたとこ、その瞬間消えてしまいました。ここはお化けもでるのかと思い、近くでよく見てみると、蛍がいたのです。なんて自然が豊かなところだろうと感動しました。こんな環境の良いところで元気に駆けまわっている子どもたちは、幸せだなと思います。それでも、それぞれの子ども達は、心に闇を抱えています。それを支える職員は、様々なことに心を痛めながらも丁寧に付き合っています。

子どもの癒しには、言葉、芸術、運動、自然、動物、食事、読書等いろいろあります。目に見えるものは宇宙全体の5%の世界です。残りの95%は未知なる世界です。その未知なる世界を開拓することにより、心の闇を少しでも取り除くことができなかと考えるようになりました。

以前、ある大学の剣道の先生から呼吸法と量子力学というものを教えていただきました。それは例えば、相手と意見が食い違ったとき、お互いマイナスのフォトン(波動)を出すと気まずい思いや、険悪な関係になります。そこで一旦、呼吸法により心を落ち着かせ、感じていたマイナスフォトン、愛情や思いやりや感謝のフォトンを出すことで闇から抜け出せる可能性を秘めている。つまり、「思い」を変えるだけで関係性が変わってくる」という事を教えていただきました。

さて、明らかに「虐待」だとわかることをニュースなどで聞きますが、そこまで酷いものでなくとも、受けた本人が怖いと感じさせた行動は虐待といえます。恐怖心を覚えたらそれはトラウマとなる可能性を秘めています。

私は、森の風学園の子どもたちが今まで感じてきた心の中にある恐怖心を和らげ、呼吸法や量子力学等の方法を用いて、心の闇を癒し、より良い関係性を築いていきたいと思っています。

園長としてまだまだ未熟ですが、これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



Aちゃん作「園長先生の笑顔」

## EVENT 森風マーケット開催



2022.5月開催



子どもたちと大人で出しものを決めて、みんなで準備をして当日を迎えました。焼きそば・たこ焼き・ポップコーン・お団子・射的・フリーマーケット程やかお天気の中、みんなお買い物したり、売り子さんをしたり笑顔たくさんイベントとなりました(^^)♪

大きい子どもたちは運営も積極的に担ってくれました！頼もしかったです。その姿をみた小さい子どもたちの良いモデルにもなったと思います。

### ありがとう

初めて参加した私(里親支援専門相談員)は「森風マーケット」というネーミングに心躍っております(^^)♪ 素敵なネーミングです。またの開催が楽しみです♡

いろんな味のポップコーン



おやつでわらわってアットだぜ



### 里親支援専門相談員より

みなさんこんにちは！早速ですが今回は「週末里親」についてご紹介させていただきます。

Q.週末だけ子どもを預かる里親さんのこと？

A.そうです！（場合によっては年末年始などもお願いします）

森の風学園でも家庭的な養育をしています。学園の子ども達により家庭生活の体験をしてもらうことが大きな目的です。自分が家庭を持つときのモデルになります。また学園の先生方以外にも「自分を大切に思ってくれる大人がいる」ことは子ども達の育ちにとっても重要です。週末里親さんと一緒に子ども達の成長を見守っていきたくて私たちは思っています。

週末里親やってみたい！もっと里親制度について知りたい子どもたちを知りたいなどいつでもお声掛けください(^^)♪ お待ちしています。よかったらInstagramもご覧ください。見ていただけたら職員一同喜びます(^^)♪ 読んでいただきありがとうございました。

Instagram

